

全部床義歯・部分床義歯補綴学実習

(担当 歯科補綴学講座 有床義歯補綴学分野)

第4学年 前期・後期

実習

前期 40.5時間(全部床義歯) 9.0時間(部分床義歯)
後期 18.0時間(部分床義歯)

一般目標 (実習)

講義と並行しながら有床義歯製作の臨床術式と模型上での技工術式を学習する。全部床義歯の製作過程を実習しながら、基本的な咬合採得法、顔弓記録法、人工歯排列法、咬合理論や咬合器の取り扱いを習得する。また様々な欠損様式の設計や維持装置の製作を行うことにより部分床義歯の設計要件や作製方法を習得する。

実習日程

月 日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
4月16日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	有床義歯補綴学概論 歯の欠損を有する患者の模型を診査し、治療計画と設計について修得する。	1. 有床義歯補綴治療の意義を説明できる。 2. 全部床義歯、部分床義歯治療の流れを診療室と技工操作に分けて列挙できる。 3. 実習に必要な器具、機材の名称と役割を説明できる。
4月23日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	上顎基礎床の製作 咬合床の役割を理解し、基礎床の製作法を修得する	1. 研究用模型と作業模型の違いを説明できる。 2. 常温重合レジンで練和し、咬合床の圧接ができる。
4月30日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	下顎基礎床の製作 標準的な咬合堤の形態と大きさを理解する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。

月日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
5月7日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	上下顎咬合床の製作 全部床義歯咬合床の基本的形態を理解する。	1. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 2. 人工歯の標準的排列位置を説明できる。
5月14日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	咬合採得 咬合採得の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。	1. 咬合床を用いた咬合採得を説明できる。 2. 咬合採得材料の種類や特徴を説明できる。 3. 咬合床に標示線を記入できる。
5月21日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	咬合器装着 平均値咬合器の特徴を理解し、模型の咬合器への装着法を修得する。	1. 平均値咬合器の特徴について説明できる。 2. スプリットキャスト法について説明できる。 3. 模型の咬合器への装着ができる。
5月28日(金) 6月4日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	人工歯選択と前歯部排列 人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯排列について理解する。	1. 人工歯の種類と特徴を理解し、選択できる。 2. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 3. 適切な被蓋関係を付与できる。

月日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
6月10日(木) 6月18日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	臼歯部排列 人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。
6月25日(金) 7月2日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	歯肉形成 完成義歯の研磨面形態、上顎義歯の口蓋後縁封鎖を理解し、術式を修得する。	1. 適切な研磨面の形態を付与できる。 2. ポストダムを付与し、辺縁封鎖ができる。 3. 上顎基礎床口蓋部をワックスに置換できる。
7月9日(金) 2、3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	埋没、重合 埋没、重合について理解する。	1. 全部床義歯と部分床義歯の埋没法の違いを説明できる。 2. 重合方法の種類と特徴について説明できる。
7月16日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	研磨、咬合調整 リマウント法、咬合調整について理解する。	1. リマウント法について説明できる。 2. 咬合器上での咬合調整ができる。 3. 研磨方法について説明できる。

月日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
9月3日(金) 9月10日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	個人トレーの製作、辺縁形成 個人トレーの目的を理解し、その製作法を修得する。 個人トレーを用いた辺縁形成を理解する。	1. 予備印象採得と最終印象採得の違いを説明できる。 2. 個人トレーの意義を説明できる。 3. 個人トレーの外形線を記入できる 4. 常温重合レジンと練和し、個人トレー体部と柄の圧接ができる。 5. 辺縁形成について説明できる。 6. 解剖学的ランドマークについて説明できる。 7. 機能印象について説明できる。
10月1日(金) 10月8日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	サベイングと設計 講義、実習で習得した知識を確実なものとして深化させ、問題解決能力の基礎を身につけさせる。	1. 欠損歯列の分類法について説明できる。 2. 連結装置について説明できる。 3. 維持装置について説明できる。 4. サベイングの目的と意義を説明できる。 5. サベイヤードと付属品の名称と使用法を説明できる。 6. サベイングの順序を列挙できる。 7. 適切な設計を行い記載できる。
10月15日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	口腔内前処置 欠損歯列の口腔内前処置の目的を理解する。	1. 欠損歯列の前処置について説明できる。 2. 本課題症例の模型上で狭義の前処置を模倣できる。 3. ガイドプレーン、レストシート、歯冠形態修正の形成ができる。
10月22日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	維持装置（クラスプ）製作 維持装置の製作を習得する。	1. クラスプの要件について説明できる。 2. 模型の前処置ができる。 3. クラスプのワックスアップができる。 4. クラスプの屈曲ができる。

月日	担当者	ユニット名 一般目標	到達目標
10月29日(金) 11月12日(金) 3、4限	鈴木哲也教授 古屋純一准教授 織田展輔講師 小林琢也講師 大久保卓也助教 野村太郎助教 横瀬隆夫助教 菅野夕貴助教	顔弓、半調節性咬合器 顔弓、および半調節性咬合器の取り扱いを修得する。	1. 平均値咬合器と半調節性咬合器の違いについて説明できる。 2. 顔弓記録について説明できる。 3. 半調節性咬合器の基本操作ができる。

主な参考書（※教科書として指定）

書名	著者氏名	発行所	発行年
※コンプリートデンチャーテクニック	細井紀雄ほか編	医歯薬出版	2005年
※パーシャルデンチャーテクニック	藍 稔ほか編	医歯薬出版	2006年

成績評価方法

◇小テスト	20%
◇実習物製作	80%

オフィスアワー

氏名	方式	曜日	時間帯	備考
鈴木哲也	A-i	月～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
古屋純一	A-i	火～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。
織田展輔	A-i	火～金	いつでも可	不在時は教室員に伝言のこと。

授業に使用する機械・器具と使用目的

[全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学]

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
レーザープリンター LP-9400	1	視聴覚用機器	講義および実習の配布資料作成用
レーザープリンタ SATERA LBP3800	1	視聴覚用機器	講義および実習の配布資料作成用
デナーマークII (50台)	1	基礎実習専用機器	補綴学の基礎実習で使用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
パソコン	デイメンション9150	1	基礎実習・研究用機器	講義および実習の配布資料作成用
パソコン一式	DellPrecision	1	基礎実習・研究用機器	講義および実習の配布資料作成用
ノートパソコン	XPSM1210	1	基礎実習・研究用機器	講義および実習の配布資料作成用
デジタルハイビジョンDV Dビデオカメラ	HDC-SX5 -S	1	視聴覚用機器	講義および実習の配布資料作成用
ノートパソコン一式	VGN-AR94 US	1	基礎実習・研究用機器	講義および実習の配布資料作成用
ノートパソコン Lets no te LIGHT	CF-W5MW8A AJR	1	視聴覚用機器	講義および実習の配布資料作成用
パソコン	Vostro Desktop 400TM	1	視聴覚用機器	講義および実習の配布資料作成用
デジタルカラー複合機	MP C4500	1	基礎実習・研究用機器	講義配布資料の作成
マイクロモーターパル	103-240	1	基礎実習・研究用機器	基礎実習・臨床実習時のデモを行う際に使用
パソコン	Vostro Desktop	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
カメラヘッド	OYV-S7H-1N	1	視聴覚用(学部授業他)機器	摂食嚥下障害の臨床診査の説明
デジタルビデオカメラ	TG1	1	基礎実習用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	実習デモ製作や臨床実習における症例提示
パソコン 一式	90NS	1	視聴覚用(学部授業他)機器	症例提示
パソコン 一式	VGN-TZ93US(Ultimate)	1	視聴覚用(学部授業他)機器	症例提示
ビデオシステムセンター	OTV-S1	1	視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用
ノートパソコン	Macbook 13 イ ンチ アルミニウム ZOFU	1	視聴覚用(学部授業他)機器	症例プレゼンテーション
ノートパソコン 一式	Macbook 13 イ ンチ アルミニウム ZOFU	1	視聴覚用(学部授業他)機器	症例プレゼンテーション
デナーマークII 咬合器 パック	760206	1	基礎実習・研究用機器	症例術式の説明

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
HDビデオカメラ	IVIS HF20	1	視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用
HDD(NAS)	TS-X4.0TL/R 5	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用試料 保存
大容量ハードディスク (RAID 対応)	HD-QS4.0TS U2/R5	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用試料 保存
iMac 24 インチPC	iMac 24 インチ	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用の製 作
パソコン MacBook 2.13GHz Core2Duo/13.3	MC240J/A	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	講義のプレゼンテーション用の製 作
フィットレジンマルチキュ ア		1	基礎実習・研究用機器	技工操作の術式説明
大判プリンター ImagePROGRAF	iPF8100	1	基礎実習・研究用機器	授業配布資料の製作
パーソナルコンピュータ VAIO	VGN-TT93HS	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	症例プレゼンテーション用資料の 作製
HDビデオウォークマン	GV-HD700	1	視聴覚用(学部授業他)機器	講義プレゼンテーション資料収集 と保存
PENTAX ファイバースコ ープビデオシステム一式		1	視聴覚用(学部授業他)機器	摂食嚥下障害の臨床診査の説明
パーソナルコンピュータ VAIO	VGN-TT93HS	1	基礎実習・研究用機器 視聴覚用(学部授業他)機器	症例プレゼンテーション用資料の 作製
デナー・マークII咬合器		3	基礎実習・研究用機器	症例術式の説明
冷蔵庫	R-S31XMV	1	基礎実習・研究用機器	基礎実習使用材料の保管
頭蓋骨模型	P-10-SB.12	1	基礎実習・研究用機器	義歯製作のデモに使用
デジタルビデオカメラ	HDCTM300	1	基礎実習・研究用機器	基礎実習時のデモに使用
RAIDハードディスク	HD-QS2.0TS U2/R2	1	基礎実習・研究用機器	講義資料の保管
レーザービームプリンタ ー Satera	LBP3410	1	基礎実習・研究用機器	講義配布資料の作製
両開き書庫	1810H	1	基礎実習。研究用機器	講義資料の保管
雑誌架	1100H	1	基礎実習。研究用機器	講義資料の保管